

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	水洗化促進事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	水道環境部	課等名	下水道課		包含する細々目	12	1	1	1	1	1	
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり											
施策	45 居住基盤の向上											
実施区分	継続	会計	下水道	環境調整会議	不要	関連計画条例等		飯田市下水道整備基本計画・飯田市下水道条例・飯田市農業集落排水処理施設条例・合併浄化槽設置整備事業補助金交付要綱				

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	下水道整備済み区域内において、下水道本管開通後3年を経過してもなお水洗化していない世帯、及び下水道のない区域において、合併処理浄化槽を設置していない世帯を対象とします。	下水道整備済み区域内の未水洗化戸数(戸)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
			3800	1200		
	下水道のない区域における合併処理浄化槽未設置戸数(戸)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		500	
			1600	500		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
全市的なPRや、対象世帯の戸別訪問など、水洗化促進活動を行うことにより、下水道への接続や合併処理浄化槽の設置を進めます。	下水道整備済み区域内における水洗化率(下水道接続率)(%)	18目標	87	最終目標	95	25年度
		18実績	87.2	19目標	88.5	↑
	23目標	93	23実績		最終目標達成年度	
	下水道のない地域における合併処理浄化槽設置率(%)	18目標	55	最終目標	85	25年度
		18実績	57	19目標	61	↑
	23目標	77	23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道・農業集落排水を含む)による汚水の集合処理区域内で下水道へ接続していない世帯、及び集合処理区域外で合併処理浄化槽を設置していない世帯に対し、広報や訪問等により水洗化の必要性を説明し、下水道への接続や合併処理浄化槽の設置を進める事業です。	18年度の実績 ・下水道区域内で未水洗(下水道へ未接続)の世帯へ訪問し説明をします。 ・下水道区域外で合併処理浄化槽が未設置の世帯へ訪問し説明をします。 ・下水道本管工事の説明会において水洗化の必要性を説明し、早期の下水道接続を促進します。 ・市の広報紙やイベント、施設見学会などの機会を通じて広く水洗化のPRを行います。	訪問戸数	700戸
19年度計画	・下水道区域内で未水洗(下水道へ未接続)の世帯へ訪問し説明をします。 ・下水道区域外で合併処理浄化槽が未設置の世帯へ訪問し説明をします。 ・下水道本管工事の説明会において水洗化の必要性を説明し、早期の下水道接続を促進します。 ・市の広報紙やイベント、施設見学会などの機会を通じて広く水洗化のPRを行います。	訪問戸数	1500戸	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
一般財源	100	100	
事業費計(A)	100	100	
人件費	正規職員所要時間	18年度 200	19年度 1,700
	臨時職員等所要時間	2,000	3,500
	人件費計(B)	2,865	9,842
	トータルコストA+B	2,965	9,942

特定財源内訳や補足事項	合併浄化槽設置整備事業補助金(国・県)
-------------	---------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	市民、市内滞在者、事業者の生活・事業に必要な基盤が整う。	水洗化率=(下水道接続済世帯数+合併処理浄化槽設置済世帯数)/全市世帯数(%)	現状値	79.4	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	92
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <p>・平成7年3月に策定した「飯田市下水道整備基本計画」で目指す平成25年の市民皆水洗化達成に向け、市内各戸の水洗化を推し進めるため、全市的なPRや戸別訪問等を行います。</p>	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <p>・事業計画の見直しによる下水道区域の拡大や、下水道本管敷設工事の進捗に伴い、水洗化(下水道接続)促進対象の地域や世帯が増加の傾向にあります。</p>	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <p>・水洗化(下水道への接続)促進は、莫大な資金を投入して建設する下水道の効果を最大限発揮するためにも必要不可欠という意見が多い。(議会や各地域づくり委員会等より)</p>
--	--	--

【See】18年度の振り返り

<p>目的 妥当性 評価</p>	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) 結びつく (その理由)</p> <p>下水道への接続や合併処理浄化槽の設置により水洗化が進めば、市民の快適な生活環境が確保されると共に、水路や河川、池沼、地下水源など公共水域の水質が改善されます。</p>	<p>有効性 評価</p>	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) 余地がある (その理由)</p> <p>市民への啓発により水洗化率をより向上させる余地があります。</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がある (その理由)</p> <p>下水道整備区域の見直しがあったときには、下水道への接続か又は合併処理浄化槽の設置が、水洗化手法の見直しはありえます。</p>		<p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) 影響あり (その理由)</p> <p>皆水洗化が遅れば、市民の生活環境の改善と、公共水域の水質保全に支障が出ます。</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>生活環境の向上と水質の保全是、皆水洗化の基本的な意図であり不変です。</p>		<p>他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？</p>	<p>(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)</p> <p>ほかの類似事業はありません。</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)</p>	<p>(評価) 必要ある (その理由)</p> <p>広く市民の居住環境の向上と水環境の保全を目的とするもので、行政の施策として取り組むべきことです。</p>		<p>効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) 不可能 (その理由)</p> <p>紙面広報のみでは効果が上がらないため、直接訪問し面談により啓発するための専任配置であるので、削減は不可能です。</p>
			<p>公平性 評価</p>	<p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>市内各戸の水洗化により、公共水域の水質保全と地域の生活環境向上、ひいては市民ひとりひとりの快適な生活環境が確保できます。水洗化後の使用者負担は、下水道は使用量に応じた料金を、また合併処理浄化槽は維持管理費の負担をお願いしており、下水道との均衡を図るため一部補助制度を運用しています。</p>

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 ➡ 具体化</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>下水道工事説明会・受益者負担金説明会において、水洗化促進と排水設備資金貸付あっせん・利子補給のPRを行います。</p>
--	---

【補足事項環境側面】

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>	

【指摘事項】

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	